

西光万吉 さいこうまなきち 部落解放運動家。明治二十八年四月十七日奈良縣注
れ、昭和三十五年二月二十日歿（一九五一年七月）。本名清原一隆。大正
九年阪本清一郎等と無會社組織として部落解放運動に入る。十一年京都
で全國水産社創立大會を開き、水産社宣言書を作成。十二年日本農民組
合本部常任委員。昭和二年日本共産黨に入黨し、翌年檢校等、服役し、
獄中轉向を表明して八年假釋放。出所後、國家社會主義の立場から部
落問題と論じ、戦後は専ら創作に従事。西光万吉著作集全四卷（昭
和三十六年一四十九年刊）、西光万吉選集（北川鉄夫編、昭和五
十一年二月、二十五日清書房）等の他、北川鉄夫著西光万吉と部落問
題（昭和五十年二月、二十五日清書房）がある。

